

追悼と誓いのことば

「0157 堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい」の開催にあたり、堺市を代表して謹んで追悼と誓いのことばを申し上げます。

平成8年7月12日に発生した「0157 堺市学童集団下痢症」から29年が経過しました。亡くなられた4人の方の無念と、最愛の人を失われたご遺族の皆様の深い悲しみを思いますと、痛恨の極みであり、犠牲となられた方に心より哀悼の誠を捧げます。

また、り患されたすべての方に謹んでお見舞い申し上げ、今もなお健康に不安を抱えておられる方の一日も早いご回復をお祈りします。

二度とこのような痛ましい出来事を繰り返さないよう、被害にあわれた方々を決して忘れず、事件を風化させないことをあらためて決意します。

本市では、多くの皆様のご理解とご協力により衛生管理を徹底した学校給食センターを整備し、今年6月から全員喫食制の中学校給食を開始しました。「0157 堺市学童集団下痢症」の教訓を胸に、こどもたちの健やかな成長を支える安全・安心でおいしい給食を提供するために万全の態勢で臨みます。

そして市民の皆様がこれからも堺で安心して暮らし続けることができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように力を尽くします。

このことをここにお誓いし、「追悼と誓いのことば」といたします。

令和7年7月12日

堺市長 永藤 英機